

令和5（2023）年度第3回那須塩原市地域公共交通会議 会議結果概要

1 開催日時

令和5（2023）年7月26日（水） 午後4時05分から午後5時10分まで

2 開催場所

那須塩原市三島公民館 講座室

3 出席者

地域公共交通会議委員 17人（19人中）

公共交通アドバイザー 1人

事務局ほか 6人

4 傍聴者

5人

5 議事

【報告事項】

(1) 那須塩原市地域バスの運行実績について

那須塩原市地域バス運行実績について、6月末までの利用者数や利用者一人当たりの公的負担額等について報告を行った。

(2) 県立高校1日体験学習時における公共交通体験事業の実績について

那須地域定住自立圏の計画事業として例年実施している県立高校1日体験学習時における公共交通体験事業について、令和4年度の実施結果と令和5年度の実施概要の報告と、地域バスの定期券を購入した黒磯南高校の入学生を対象に4月に実施したアンケート調査の結果の報告を行った。

(3) 地域バス運行事業協定の協定期間の延長について

令和5年9月30日をもって期間満了となる現在の地域バス（ゆーバス・ゆータク）運行事業者6社との運行協定について、那須塩原市及び那須地域定住自立圏の地域公共交通計画の推進に関連して、令和7年3月31日までの1年6か月間の協定期間を延長する旨を報告した。

【協議事項】

(1) 野岩鉄道及びゆーバスの企画乗車券の導入について

市の地域公共交通計画の計画事業「塩原地区における公共交通の利用促進」に基づく取組として、ゆーバス及び野岩鉄道の共通乗車券３種の導入に関する協議を行い、以下の意見を付された上で原案のとおり承認された。

[主な意見等]

- ・ 企画乗車券は、塩原温泉の観光客の２次交通手段、周遊手段として活用されることだが、宿泊客の増加が最も重要と考える。塩原温泉では、大手の旅館・ホテルは混んでるらしいが、それ以外はほとんど素通りの状態であると聞いている。そういった内容を踏まえると、企画乗車券で観光客の利便性向上と並行して、温泉街宿泊者の増加を狙っていけると良いと思う。
- ・ 塩原地区の観光促進や公共交通の利用促進に向けて、今回の企画乗車券の実施結果を分析して、次に繋げる取り組みとなるよう出口戦略やターゲットを明確に整理した方が良い。

(2) その他（意見交換等）

- ・ 委員から事務局（生活課）に対して、市内の中学校区単位で実施している地域学校協働本部事業に関連し、小学生を対象に「公共交通の利用を促進」をテーマとした講座を実施してほしい旨の依頼があった。

6 その他（連絡事項）

- ・ ８月１日から運用を開始する那須エリアでの観光型 MaaS「NASU-Ways」の実施について周知を行った。